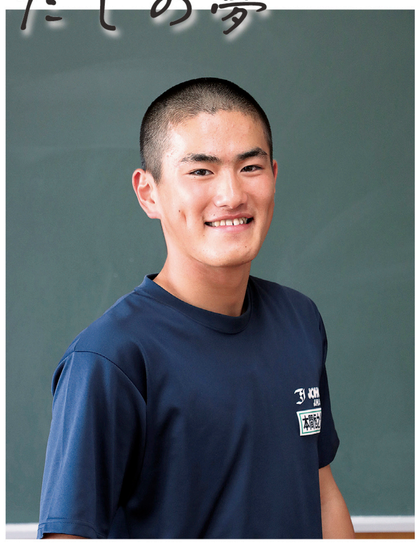
Dreams come true.

わたしの夢



本間 恒之介（こうのすけ）さん　醸芳中3年生

夢の舞台で活躍する選手に――プロ野球選手を目指して

私の夢は、ドラフト1位でプロ野球選手になることです。3歳から球場に足繁く通い、その影響でプロ野球に強い憧れがありました。小学2年生からクラブチームで野球を始め、3年生からキャッチャーを任されるようになりました。キャッチャーの魅力は、球に触れる機会が多いこと、そして配球が狙い通りに決まり、打ち取る瞬間にあります。そうした瞬間をプロの舞台でも感じたいと思い、憧れがますます強くなりました。夢を叶えるために、毎日の素振りと筋トレは欠かしません。また、昨年の冬から食トレにも取り組み始めました。今の季節は暑さでなかなか喉を通りませんが、食べる量を意識的に増やすなど、夢に向かって努力しています。まずは志望校に合格し、甲子園を目指します。ゆくゆくは大学野球、そしてプロの世界で活躍できる野球選手になるという目標を見失わず、努力していきたいです。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象
企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時
原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い
会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

問税務住民課　住民国保係　☎582-2114

町のごみ排出量
※1人1日あたりの排出量
令和8年6月 **1,036g** 前月比+6g
（令和7年6月 1,078g　前年比-42g）

分別に困ったら…
伊達地方衛生処理組合のホームページで検索

広　告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ごみ減量化インフォメーション

問生活環境課
☎582-2123

ごみの少ない町を目指して

■伊達崎小でペットボトルキャップを回収しました

伊達崎小学校の児童が集めたペットボトルキャップを6月29日、NPO法人東日本次世代教育支援協会へ引き渡しました。環境委員会の児童が呼び掛けて校内で回収したキャップと、地域住民が回収したキャップの総量は350kgにも達しました。回収されたキャップはNPO法人を通じてポリオワクチンなどの製造に活用される予定です。
※伊達崎小学校での回収は終了しました。ご協力ありがとうございました。

▲集めたキャップを引き渡しました

▲ごみの減量化について協議する委員たち

■桑折町廃棄物減量等推進協議会

令和8年度第1回桑折町廃棄物減量等推進協議会が5月29日、桑折町役場で開かれました。令和7年度のまちのごみ減量化に関する取り組み結果を報告し、今年度の取り組み内容について協議しました。

また協議会の中では、ごみの分別や出し方のマナー、一人一人の減量に対する意識が大切であることが再確認されました。令和5年度から3年連続で減少しているごみの排出量をさらに削減できるよう、全町を挙げて取り組んでいきます。

■伊達崎小学校ごみの出し方教室

ごみの分別や減量化について学ぶ「ごみの出し方教室」が7月7日、伊達崎小学校で行われました。

町職員から桑折町のごみの現状や分別方法についての説明後、桑折町商工会SDGs推進委員会の水口盛委員長から、容器と黒土だけで生ごみが消えるキエーロの使い方について説明があると、児童らは興味津々な様子で話を聞いていました。また、町からミニキエーロセットが贈られると、「生ごみが本当に消えるか実際に試してみたい」という声が上がりました。

児童からは「福島県が日本で一番ごみが多いと聞いて驚いた」「ご飯を残さず食べて、生ごみを出さないよう3キリ運動を心掛けたい」などの感想が聞かれました。

▲キエーロの使い方を教わる児童

キエーロについて詳しく知りたい人は
町ホームページをご確認ください。
※キエーロはキエーロ葉山の登録商標です。

広　告